

多久市民劇場

“みんなで創る市民劇場” 練習見学大歓迎です！



▲脚本作成者最所和泉さん（右）の演技指導のもと稽古する劇団員

多久市民劇場は、平成10年8月に文化の発展と地域の発展を目的に、市民有志で結成されました。現在は男女比半々で26歳から72歳までのメンバー30人で構成されています。

毎年、多久市文化祭りでの発表に向け約2か月間中央公民館で稽古を行い「その気があればいつでも入団ができる」という自由な雰囲気のもと和気あいあいと活動しています。

「役者を通し多久市の活気作りを目指しています。良い人間性がある演劇を生むと思って活動しています」と話す座長の野田勝人さん。脚本作成者の最所さんは「芝居を演じて楽しむ市民とそれを見て楽しむ市民、みんなが楽しく心豊かになればと願っています」と市民劇場への思いを語りました。

取材当日は「日本の伝統的な花嫁行列を芝居を通して楽しむ」ことを狙いに民謡とコラボした演目『日本の結婚式～花嫁行列』の稽古を行っていました。劇団メンバーは台詞の抑揚や表情・仕草や動きを確認しつつ最所さんの指導を受け劇団員同士指摘しあいながら楽しく時に真剣な眼差しで役を演じていました。



◀劇団員全員で集合写真

問 代表 川内丸信吾（中央公民館） ☎74-3241

子育て支援施設

催しのご案内

◆すこやかタイム◆

毎週土曜日に、児童館で子ども向けの「すこやかタイム」という楽しい催しを行っています。

申し込みなどは必要ありません。就学前のお子さんは、保護者と一緒に遊びにきてください。

12/6(土) クリスマス飾り作り

12/13(土) おりがみ遊び

12/20(土) メルヘンタイム

12/27(土) お正月飾り作り

平成27年1月10日(土) コマ作り

◆母と子のサロン◆

毎週火曜日に、児童館で、就学前のお子さんとその保護者を対象に『母と子のサロン』を行っています。事前の申し込みは必要ありません。気軽にお越しください。

開催日 毎週火曜日 10時～12時

内 容 おしゃべり会（第1、3火曜日）

親子で楽しく遊んだ後、絵本の読み聞かせや紙芝居、簡単な手遊び、おもちゃなどを作って過ごします。

12/9(火) 『子どものおやつ“あれこれ”』

時 間 10時～12時 場 所 中央公民館 和室

内 容 管理栄養士が手作りのおやつを紹介しながら質問や悩みに答えます。

講 師 管理栄養士

対 象 就学前の乳幼児とその保護者

参加料 無料

■問い合わせ 児童館 ☎75-6621

子育て支援センター

☎75-5780（杉の子保育園内）

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜日（祝日休み） 10時～12時

場所 多久市児童館

◆園庭開放（杉の子保育園内）

日時 月～土曜日（祝日休み） 9時～14時

◆子育て相談（電話相談可）

日時 月～土曜日（祝日休み） 9時～17時

短歌

《表の茅短歌会 互選》

秋色の空澄みわたりこの夏の

土砂災害の胸に重たく

小さき蝶もつれ合いつつな語る

秋日の中にすこやかなれと

彼岸花 楽しみつつの散策も

つるべ落しの邪魔する夕べ

見合にて六十年の歳月も

阿吽の呼吸で 夫婦安泰

どれくらい旅をしたのか分からない

君にあなたと呼ばせるまでは

野崎 隆幸

俳句

《大石ひろ女 選》

秋の虹 一山跨ぎ谷に立つ

まなざしの優しさに会ふ 秋桜 武富 律子

本堂に念仏絶えず 菊香る

不二見恵美子 光野 正子

小春日に手押し車の背も伸び

田中久美子 柿剥きの包丁しかと研いであり

野田キヌ子

川柳

《多久市川柳会 互選》

大過なく暮らす感謝の年の暮れ

高塚チカ子 同じ手で良くも悪くも変化する

知らぬ間に孫に移った決定権

東島すみ子 手をつなぎ二人三脚五十年

古賀 弘子 射程内銃の引き金引けぬ指

松下 修

市民文芸